

鍋島直樹

研究分野：政治経済学

■研究テーマ

ケインズとカレツキの学説について、理論・思想・政策の三つの側面から総合的な再検討を進めています。それと同時に、ポスト・ケインズ派、アメリカ・ラディカル派、フランス・レギュレーション派など、現代政治経済学の諸潮流の動向にも関心をもっています。

■演習の概要

現代政治経済学の形成と発展に関する諸文献の講読を通じて基礎知識の習得、および最新の研究動向の把握に努めます。あわせて、参加者各自の研究テーマにもとづいて個別報告と討論を行います。